

日	月	火	水	木	金	土
2月の納期 3月2日(月) 固定資産税 第4期 国民健康保険税 第8期 後期高齢者医療保険料 第8期 介護保険料 第8期						1 ◆名作映画鑑賞会 開庁 8:30~12:00 町民課・税務課の一部業務のみ
2 嵐	3 海 図 嵐 (もえる)	4 ◆おはなしポレポレ ◆幼児相談 や (資プラ) (紙・衣)	5 納税は便利な口座振替で! (金属類) (アルミ)	6 ◆ふれあい教室 ◆木曜シネマ (もえる)	7 ◆ふれあい教室 ◆図書館託児サービス ◆人権相談 (廃プラ)	8 開庁 8:30~12:00 町民課・税務課の一部業務のみ
9 嵐	10 ◆ふれあい教室 海 図 嵐 (もえる)	11 建国記念の日 海 図 嵐 健 交 (資プラ) (紙・衣)	12 ◆行政相談 や (ガラス) (有 害)	13 ◆木曜シネマ (もえる)	14 ◆健診後の健康相談 (ペット) (戸 別)	15 ◆おはなしの森 開庁 8:30~12:00 町民課・税務課の一部業務のみ
16 ◆名作映画鑑賞会 嵐	17 ◆健診後の健康相談 海 図 嵐 (もえる)	18 ◆3歳児健診 ◆法律相談 ◆風カフェ や (資プラ) (紙・衣)	19 ◆図書館託児サービス (金属類) (アルミ)	20 ◆子育て広場 はとぼっぼ ◆行政書士相談 ◆木曜シネマ (もえる)	21 ◆ふれあい教室 (廃プラ)	22 開庁 8:30~12:00 町民課・税務課の一部業務のみ
23 天皇誕生日 海 図 嵐 交	24 振替休日 海 図 嵐 交 (もえる)	25 (資プラ) (紙・衣)	26 (ガラス) (び ん)	27 ◆ふれあい教室 ◆木曜シネマ (もえる)	28 ◆ふれあい教室 (ペット)	29 開庁 8:30~12:00 町民課・税務課の一部業務のみ

● 休 館 日 ●

海 B&G海洋センター 嵐 子育てステーション 嵐丸ひろば
 図 知識の森嵐山町立図書館 健 健康増進センター
 交 活き活きふれあいプラザやすらぎ 交 交流センター(北部・南部・ふれあい)

● 嵐山町ごみカレンダー ●

(もえる) … もえるごみ (金属類) … 金属類 (び ん) … 茶色・無色びん
 (資プラ) … 資源プラ (アルミ) … アルミ缶 (廃プラ) … 廃プラ
 (紙・衣) … 紙・衣類 (ガラス) … ガラス類 (戸 別) … 戸別収集日(有料)
 (ペット) … ペットボトル (有 害) … 有害ごみ

広報・報道で振り返る
町のあの日、あのこと

過去の広報・報道に掲載された記事を振り返ります。過去の広報を通して、町の歴史に触れてみませんか。

35年前に鎌形地区に班溪寺橋が開通しました。班溪寺橋は、欄干も朱色に塗られひととき目立つ橋で、今でも町の名所の1つとなっています。当時の報道によると、「昔は簡単な季節橋があり、冬場など橋のないときには石を置いて川を渡ったこともあった」と記載されています。なお、10月に発生した台風19号により、他の橋梁とともに班溪寺橋も被害を受けました。



昭和60年1月号の報道より

教育相談室

ひといちばい敏感な子

〜すてきなその子らしさを育んで〜

子供を育てることは、一筋縄にはいかないものです。でも、なんとなく周囲の子より育てにくいと感じる。そんな悩みを抱えている親は少なくありません。今、その背景にHSCという特性があるのではないかと考えられています。

HSCとはHighly Sensitive Childの略で「ひといちばい敏感な子」という意味です。アメリカの心理学者エレーン・アーロン氏が提唱した概念です。日本でこの考えに共感し、発信していく必要があると考えたのは、心療内科医である明橋大二先生でした。先生は、HSCという言葉に出会う前から、不登校に悩む子の多くに共通した繊細さがあることに気付いていました。他の子が怒られていると自分が苦しくなったり、音や光で体調が悪くなったり、集団生活が苦手な子は多いと言います。

では、HSCとは一体どんな子供たちなのでしょう。

HSCは病気でも障害でもなく、持って生まれた特性です。育て方

なるものでもありません。世の中には、5人に1人という割合で、ひといちばい敏感と言われる子供が存在するということです。最近の脳研究から、HSCには4つの性質があることがわかってきました。

○深く考える
 察しが良い。じっくり考えるため慎重になる。物事の本質を突くような大人びた発言をする。など

○過剰に刺激を受けやすい
 大きな音や光が苦手。痛みや暑さ寒さに敏感である。楽しい行事でもすぐ疲れる。など

○共感力が高く、感情豊か
 人の痛みを自分のことのように感じる。動植物の気持ちに寄り添う。など

○わずかな刺激を察知
 髪型や服装の変化に敏感。小さな音やかすかな匂いに気付く。少しの刺激で頭痛や腹痛を起こす。

HSCの子供たちは、体全体であらゆる出来事を敏感に感じ取り、他の子よりも多くのことを徹底的に受け止めています。心を揺さぶられる

ようなことがあったときは、深い愛情や尊敬の念、喜びを感じる一方で、ストレスがかかる場合に受け取る恐怖や怒りや悲しみは、ずっと強烈なのです。

では、親としてHSCを育てるために、ということが大切なのでしょうか。

特性を理解する
 HSCは自己肯定感が低くなりがちだと言われます。集団生活では、人や入ってくる情報が多く、よりストレスを受けやすく、焦りを感じることが多いのです。無理に適応させようとすると、自分は周りの子と同じようにはできない、劣っていると感じ、勘違いが強まり、自己否定感を感じてしまうことがあります。長所だけでなく、弱さも引くため受け入れられることで自己肯定感は育まれるのです。

子供のありのままを受け入れる
 子供の感じる「不安」や「不快」に対して「嫌なんだね」「怖いよね」と共感し、それを感じるのを当たり前前であると伝えます。焦らず、自分のペースで慣れていけば良いと諭し、肯定

してあげることが心がけましょう。できないことは「応援する」しつげが必要な場面もあります。その際は、怒って習得させるよりも、寄り添って応援してあげる声かけや接し方が効果的です。「失敗しても大丈夫。次はこうしたらうまくできるかもね」と前向きに声をかけることで、できない自分を受け入れ、またチャレンジしていこうという心を養うことができます。

ひといちばい敏感な子には、ひといちばい安心感が必要です。大切なのは子供の言うことを認めること、信じて待つてあげること。「自分のペースを尊重してくれる」「自分のことを信じてくれている」、その安心感が一歩踏み出す勇氣になります。

「思いやり」「愛」「笑顔」「親切」「美しい景色」など、プラスの部分もひといちばい吸収できるHSCの良さを存分に伸ばしていきましょう。

参考文献「HSCの子育てハッピーアドバイス」明橋大二

問合せ 教育委員会事務局
 ☎ 62-0823